

令和6年第1回富山県教育委員会議事日程

1月15日（月）午後1時

県庁4階大会議室

1 報告事項

- (1) 令和6年能登半島地震に係る被害状況について（県教委所管分）
教育企画課長から説明した。
- (2) 令和5年度富山県一般会計補正予算の専決処分について
教育企画課長から説明した。
- (3) 第4回県立高校教育振興検討会議の開催結果について
県立学校課長から説明した。

2 今後の教育委員会等の日程について

令和6年1月12日（金）10時現在

令和6年能登半島地震に係る被害状況について （県教委所管分）

1 人的被害

- ・教職員（事務局及び県立学校）
被害なし
- ・県立学校全児童生徒
全日制高校、特別支援学校は確認済み
一部定時制高校（通信制等含む）は確認中

2 施設被害

(1) 県立学校（52校中45校）

- ・入善高校 体育館 照明破損
校舎 エキスパンションジョイント破損
上田農場温室ボイラー停止
- ・滑川高校 西館出入口 ガラス破損
渡り廊下 エキスパンションジョイント破損
FF暖房機故障
- ・上市高校 校舎・渡り廊下 エキスパンションジョイントゆがみ有
体育館 シャッター損傷、窓枠緩み雨漏り
実習棟 雨樋損傷
校舎・部室 壁面亀裂
- ・雄山高校 校舎 エキスパンションジョイント破損、柱コンクリート材剥落
- ・中央農業高校 食堂棟 支柱基礎部分亀裂
農場 機材庫外壁破損
体育館 基礎亀裂
- ・八尾高校 体育館 軒天井剥落
校舎 エキスパンションジョイント隙間、内壁亀裂、漏水
給油庫 雨樋破損
- ・富山西高校 校舎 エキスパンションジョイント破損、床亀裂
- ・富山高校 教室棟 天井より水漏れ（原因調査中）
校舎 内壁亀裂 非常階段付近の外壁亀裂
- ・富山中部 校舎 エキスパンションジョイントゆがみ有 内壁亀裂
- ・富山北部高校 1階玄関 ガラス破損
第2実習棟 外壁、内壁亀裂
フェンシング場 天吊りスクリーン落下、内壁剥落
- ・富山工業高校 校舎 エキスパンションのずれ、破損

- ・富山商業高校 体育館 照明損傷
- ・富山いずみ高校 体育館ステージ 天井材剥落
校舎 内壁剥落、内壁亀裂
- ・富山東高校 体育館 天井材剥落
渡り廊下 エキスパンションジョイント破損
校舎・渡り廊下 外壁剥落・亀裂
- ・富山南高校 体育館 基礎亀裂
武道場 天井部品落下
渡り廊下 内壁剥離
- ・呉羽高校 教室 照明損傷
機械室 内壁剥落
校舎 エキスパンションジョイントゆがみ有
体育館 ガラス窓破損・照明損傷
漏水（水漏れ箇所調査中）
中庭受水槽横地割れ
- ・小杉高校 トイレ 排水不良、手洗い鏡破損
渡り廊下 エキスパンションジョイント破損、外壁亀裂
校舎 内壁亀裂 天井材剥落 床下割れ
- ・大門高校 職員室 天井材剥落
地下タンク付近 レンガ敷陥没
- ・新湊高校 グランド 照明破損
校舎 内壁剥落
情報処理室 エアコン室外機破損
中庭 タイル隆起
体育館通路シャッターゆがみ
- ・高岡高校 体育館 照明カバー落下 昇降機故障
- ・高岡工芸 校舎 エキスパンションジョイントゆがみ有
- ・高岡商業高校 グラウンド 給水管破損、フェンス破損
校舎 内壁・床亀裂、外壁剥落、エキスパンションゆがみ
体育館 天井材剥落
非常階段 モルタル剥落
宿泊研修棟 床亀裂 蛍光灯破損
- ・伏木高校 放送スピーカー破損
体育館 ガラス破損、照明カバー破損、天井材剥落、昇降機故障
武道場 天井材剥落
校舎 内壁等亀裂
渡り廊下 壁材剥落、天井・床亀裂
グラウンド照明破損

屋上 パラペット等亀裂

- ・高岡南高校 体育館 トイレ天井材剥落
校舎 エキスパンションジョイント破損
トレーニング室 天井材ゆがみ
グラウンド野球バックネット鉄柱落下
特別教室 電気配線断線
- ・志貴野高校 体育館 天井材剥落
校舎 エキスパンションジョイント破損
- ・福岡高校 体育館 軒先部材剥離
部室 外壁亀裂
- ・氷見高校 校舎 給水配管漏水
渡り廊下 エキスパンションジョイントゆがみ有
校舎 内壁等亀裂 断水復旧
給油庫 外壁亀裂
職員室 エアコン室外機配管ゆがみ
- ・砺波高校 校舎 軒裏 外壁剥落、ボイラー配管破損
- ・砺波工業高校 校舎 エキスパンションジョイントゆがみ有
廊下 天井パネル破損
実習棟1階床ひび割れ
体育館渡り廊下 照明器具取付器具破損
- ・南砺福野高校 校舎 外壁剥落、亀裂
部室 屋根瓦落下
校舎 エキスパンションジョイントゆがみ有
グラウンド照明器具ガラス片落下
- ・石動高校 外構、グラウンド 地割れ、給水管漏水
校舎、体育館 内外壁への亀裂、剥落
エキスパンションジョイント破損
給油管破損（油漏れの可能性あり調査中）
第2グラウンド トイレ浄化槽配管破損、側溝破損
- ・小矢部園芸高校 外構 灯ろう破損
体育館 天井材剥落
非常階段 亀裂
校舎内非常階段側横廊下 壁亀裂
渡り廊下 接合部亀裂
農業機械室 軒天板一部落下
校舎 内壁亀裂、床ひび割れ
- ・となみ野高校 校舎 エキスパンションジョイントゆがみ有
内外壁への亀裂

- ・富山視覚総合支援 廊下 エキスパンションジョイントゆがみ有、ひび割れ
校舎 外壁剥落、亀裂
寄宿舍 浴室内タイル亀裂
体育館 天井板ゆがみ
- ・富山聴覚総合支援 校舎 支柱のずれ
- ・高岡聴覚支援 機械室 温水・消火器ポンプ水漏れ
地面隆起によるコンクリートブロックのずれ・欠損
給食室 床亀裂
- ・しらとり支援 寄宿舍棟 内壁、床亀裂 天井材ゆがみ
小学部棟 教室トイレ壁タイル剥離
- ・富山高等支援 体育館 軒天井剥落
- ・高岡支援 ピロティ 壁亀裂
プール室 ガラス破損
裏山 土砂崩れ（ネット、物置破損）
寄宿舍 温水ボイラー配管漏水
校舎 天井材剥落 エキスパンションジョイントゆがみ有
駐車場 前庭 コンクリート地割れ
体育館1階渡り廊下 ジョイント部分天井コンクリート剥落
窯業実習室 乾燥棚ガラス亀裂
- ・高岡高等支援 渡り廊下 床亀裂
研修棟 外壁、浴室、ホール等内壁剥落
- ・となみ総合支援 体育館、校舎 天井材剥落
廊下、教室 内壁亀裂
- ・となみ東支援 校舎 内壁亀裂
体育館 外壁剥落
- ・富山総合支援 渡り廊下 内壁ゆがみ有
エキスパンションジョイント破損
校舎 壁亀裂
- ・高志支援 給水管漏水
- ・ふるさと支援 高等部棟 外壁剥落
体育館 内壁亀裂
校舎 エキスパンションジョイントゆがみ有

(2) 公の施設等

・砺波青少年自然の家

天井・壁面の一部落下、避難誘導灯の漏電、給水管破損による漏水、コンクリート床面の亀裂により、1月3日（水）から1月31日（水）まで臨時休館の対応

- ・ 図書館
 閲覧室壁面に亀裂
 散乱していた蔵書の復旧が完了し、通常どおり 1 月 5 日（金）から開館
- ・ 埋蔵文化財センター
 本館 壁面に亀裂 通常どおり 1 月 6 日（土）から開館
 遺物収蔵施設 基礎部分の石積み沈下、内外壁に亀裂
- ・ 高志会館
 8 階受水槽から漏水、階下一部客室浸水。各階床及び内壁面の亀裂。外壁タイル剥離。
 1 月 3 日（水）から通常営業中。

(3) 文化財

【被害件数】 47 件（国指定 16 件、国登録 14 件、国選定 3 件、県指定 14 件）

種類	文化財の名称	所在地	被害状況	備考
国指定	旧森家住宅	富山市	壁剥落、灯籠倒壊	
国指定	浮田家住宅	富山市	灯籠倒壊	
国登録	旧馬場家住宅	富山市	壁剥落、灯籠倒壊	
国宝	瑞龍寺	高岡市	灯籠 2 基倒壊、白壁ひび割れなど	
国宝	勝興寺	高岡市	本堂内陣来迎柱 2 本の金箔に裂け目	
国指定	気多神社	高岡市	灯籠複数倒壊	
国指定	武田家住宅	高岡市	土壁の剥離、漆喰の剥離など	
国指定	菅野家住宅	高岡市	主屋下屋根軒裏の漆喰剥離、レンガ壁の目地の一部がとれたなど	
国指定	桜谷古墳	高岡市	クラック 2 か所	
国指定	前田利長墓所	高岡市	灯籠複数倒壊など	
国指定	高岡城跡	高岡市	池之端側の堀の公園側の石垣に崩れ	
国登録	みなとがわ倉庫	氷見市	土壁・瓦の一部落下、外壁剥落など	
国指定	砺波の生活・生産用具	砺波市	展示中の民具 8 点破損	
県指定	瑞泉寺	南砺市	事務所と廊下の土壁崩落ほか	
県指定	善徳寺	南砺市	小部屋の壁崩落	
国登録	富山県庁舎本館	富山市	4 階外壁タイル剥落恐れ	
国指定	上日寺のイチョウ	氷見市	参道部分の支柱破損	
国指定	大境洞窟住居跡	氷見市	洞窟本体に異常はないが、落石防止フェンスに 50 cm 大の落石。洞窟前面の白山社境内の石塔倒壊あり	

国登録	いせいびん 旧藺製品作業場	氷見市	土壁・瓦の一部落下	
県指定	阿尾城跡	氷見市	園路脇に 20～50 cmの落石 2か所	
県指定	若宮古墳	小矢部市	後円部墳丘上の舗装面に割れ・段差	
国登録	大楽寺本堂・庫裏	射水市	漆喰剥落	
国登録	旧田中家住宅	射水市	土壁崩落、漆喰剥落、ガラス破損など	
県指定	銅像地藏菩薩立像	射水市	倒壊し一部破損（錫杖が折れる）	
国指定	越中五箇山相倉集落	南砺市	合掌家屋の屋根部材のロープの緩み、断裂など	
国登録	齋賀家住宅	南砺市	白壁の一部が崩れる	
国登録	旧野村家住宅	南砺市	土蔵群の天井ボード外れ、壁に数か所のき裂	
県指定	木造聖観世音立像	南砺市	左腕が外れる	
県指定	安居寺の慶長四年在銘石燈籠	南砺市	最上部の宝珠の落下	
県指定	安居寺観音堂	南砺市	板壁の一部が外れる	
県指定	木造見返阿弥陀如来立像	南砺市	漆の一部剥落	
県指定	道神社拝殿	氷見市	拝殿に被害はないが、鳥居、灯籠が全壊	
国登録	富山市陶芸館	富山市	漆喰等壁のき裂、浮き、剥離、内壁材の歪みなど	
県指定	西岩瀬諏訪社の大けやき	富山市	枝折れ	
国指定	岩瀬家住宅	南砺市	合掌家屋の屋根部材のロープの緩み、断裂	
国登録	旧内山家住宅	富山市	内壁・外壁のひび割れ、損傷、瓦落下、表門の扉のゆがみなど	
国登録	旧金岡家住宅	富山市	内壁・外壁のひび割れ、損傷など	
国指定	佐伯家住宅	高岡市	部材や土壁にひび割れなどの損傷	
国選定 (重要伝統的建造物群保存地区)	高岡市山町筋	高岡市	土蔵の瓦の落下、漆喰壁の剥落など	
	高岡市金屋町	高岡市	住宅の外壁の剥落、ひびなど	
	高岡市吉久	高岡市	土蔵の漆喰の落下、ひび、土壁の崩落など	
県指定	木造阿弥陀如来立像	魚津市	仏像及び光背が傾き、光背の一部が落下	

県指定	立山寺参道のとが並木	上市町	参道の地面のひび割れ	
国登録	<small>いせいひん</small> 旧藺製品倉庫	氷見市	土壁や瓦の落下、屋根の歪みなど	
国登録	小杉展示館	射水市	壁の漆喰や瓦の落下、ひび割れなど	
国登録	竹内源三記念館	射水市	壁の漆喰や瓦の落下、ひび割れなど	
県指定	木造阿弥陀如来立像	射水市	固定が不安定となり傾斜、仏像足の脱落	

※国・県指定等文化財のみ

3 参考 以下の文書を発出済み

- ・「児童生徒の見守りと心のケアについて（依頼）」令和6年1月4日付け事務連絡
- ・「児童生徒の心のケアについて（依頼）」令和6年1月5日付け事務連絡
- ・「令和6年能登半島地震における被災地域の児童生徒等の安全確保等について（通知）」令和6年1月5日付け
- ・「令和6年能登半島地震における被災地域の児童生徒等の就学機会の確保等について（通知）」令和6年1月9日付け

令和5年度1月補正予算(1月12日専決処分)一覧表

(単位：千円)

教育委員会合計 170,052

○被災した受験生への宿泊費助成制度 (県立学校課) 800

住家の損壊等により、大学入学共通テストの受験にあたり、ホテル・旅館等への前泊が必要な受験生に対し、宿泊費等の一部を助成

事業内容 (対象者) 住家が全壊・半壊等の被害を受けた世帯で、大学入学共通テストの受験にあたり、ホテル・旅館等に前泊を希望する受験生
(支援額) 1泊あたり、受験生1人につき1万円 (最大2泊)

財 源 一般財源

○県立学校施設の災害復旧 (教育企画課) 169,252

被災した県立学校施設の災害復旧工事

復旧箇所 県立高校、県立特別支援学校

繰越明許費の設定
161,500

財 源 災害復旧費国庫負担金 等

令和6年能登半島地震で被災された 大学入学共通テスト受験生への支援について

令和6年1月9日
経営管理部
教育委員会

県では、今回の令和6年能登半島地震で被災された令和6年度大学入学共通テスト受験生が万全の態勢で試験に臨んでいただくことができるよう、応援の気持ちを含めて、以下の支援措置を実施します。

- 参考情報① 令和6年度大学入学共通テストの実施期日
- ・本試験 1月13日(土)、14日(日)
 - ・追・再試験 1月27日(土)、28日(日)
- 参考情報② 本試験における県内試験会場
- ・富山大学五福キャンパス試験会場（富山市五福3190）
 - ・富山大学杉谷キャンパス試験会場（富山市杉谷2630番地）
 - ・富山県立大学試験会場（射水市黒河5180）
 - ・高岡法科大学試験会場（高岡市戸出石代307-3）
 - ・富山国際大学試験会場（富山市願海寺水口444）

被災された受験生への宿泊費助成制度の創設

住家の損壊または断水その他の理由から、受験に際してホテル・旅館等への前泊が必要な受験生に対し、宿泊費等の一部を助成する制度を創設します。

1. 対象者

今回の地震において、家屋の全壊(焼)、半壊(焼)、一部損壊のほか現在も断水等の事由により生活上の支障が生じており、受験に際してホテル・旅館等での前泊を希望する受験生（※）

（※）本県の受験会場で受験をする県内学校既卒者を含む

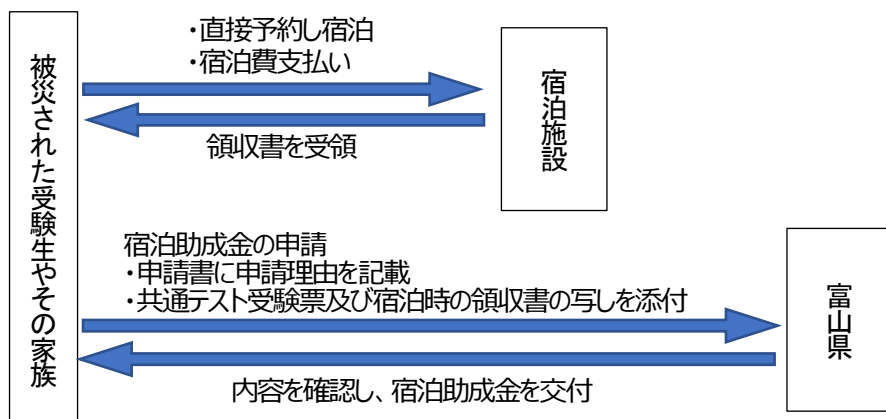
2. 対象となる宿泊日及び宿泊施設

(1) 宿泊日 試験実施日の前日における宿泊
例：1月13日(土)の試験については、前日の12日(金)

(2) 宿泊施設 対象者が手配したホテル・旅館等の宿泊施設（特段の条件なし）

3. 助成金の額 実際の宿泊料金にかかわらず、1泊あたり、1人 1万円

4. 申請の流れ



令和6年能登半島地震により被害を受けた 大学入学共通テスト受験生へ宿泊費を助成します

1泊あたり、受験生1人につき **一律1万円**※1 (最大2泊まで)

※1 助成金額は、実際の宿泊費用に関わりません。

大学入学共通テスト受験日の前日※2におけるホテル・旅館等の宿泊が対象

※2 【本試験の場合】令和6年1月12日(金)、13日(土) 【追試験の場合】令和6年1月26日(金)、27日(土)

助成対象：以下の(1)及び(2)の要件をいずれも満たす者

(1)	県立学校在籍者の場合	県立学校(高校及び特別支援学校高等部)に在籍する生徒
	既卒者の場合	県立学校(高校及び特別支援学校高等部)を卒業した者
	高等学校卒業程度認定試験合格者の場合	県立学校(高校及び特支高等部)中途退学又は県内の国公立中学校(公立義務教育学校・国公立特別支援学校中等部を含む)を卒業した高卒認定試験合格者
(2)	令和6年能登半島地震により、次の①又は②のいずれかに該当し、受験に際し宿泊を希望する者	
	①住家が全壊(焼)・半壊(焼)・一部損壊又は部分焼の被害を受けた世帯の生徒(又は者)※3	
	②断水等の事由により生活上の支障が生じている生徒(又は者)	

※3 保護者等と別居の場合、保護者等の住家が被害を受けた場合も助成対象とします。

以下は、本試験の場合です。追試験への対応については、別途ご案内します。
お問い合わせは、各申請書類提出先までお願いいたします。

保護者・本人等が直接宿泊施設を予約、支払い(領収書を受領・保管) ※地震発災前の予約も助成対象

保護者・本人等が各提出先へ助成申請書を提出又は郵送 提出・郵送〆切：1月22日(月)

県立学校在籍者提出先：在籍する県立学校まで

既卒者・高卒認定試験合格者提出先：富山県教育委員会県立学校課まで

(〒930-8501 富山市新総曲輪1番7号 TEL076-444-3448)

【提出書類】助成申請書、大学入学共通テストの受験票の写し、県内ホテル・旅館等の領収書の写し、
助成金振込先口座の通帳等の写し(必要な場合)

後日、各提出先から保護者・本人等の指定口座に助成金を振り込みます。

第4回県立高校教育振興検討会議の開催結果について

1 検討会議の開催

- ・令和5年12月22日（金）午後2時30分から午後4時30分まで、富山県民会館にて開催
- ・委員14名出席、アドバイザー2名出席（うち委員1名、アドバイザー1名は、オンラインにより出席）

2 主な意見等

（1）県立高校の再編に関する学校規模や基準などの基本的な方針について

- ・今までに経験のないほど子どもの数が圧倒的に減っていく中で県立高校の再編を議論するには、しっかりしたビジョンが必要。今回示されたビジョンは、子どもを中心とした視点に立つということが明確になっており、よい方向になってきたのではないかとよい。
- ・小規模校、大規模校それぞれの良さがある。これが、子どもたちの選択肢になっていくとよい。
- ・再編検討の方向性に示された再編統合や学科改編等を一体的に検討していくという原案は、これまで議論を重ねてきたことが網羅されている。小規模校、中規模校、大規模校の役割と併せて様々なタイプの学校等についても検討を深めていけるとよい。
- ・小規模、中規模、大規模が偏りなく、子どもたちが通いやすいものになるとよい。
- ・少子化が進む中、高校再編は必要だと思うが、地域において子どもたちの教育環境を確保し、子どもたちが本当に自分でやりたいことができる学校へ行けるようにしてほしい。
- ・生徒の幅広い選択肢を確保した上で、学びの質を向上させるためには、1校当たりの教員数と生徒数の確保が重要。再編検討の方向性は、現行の教員配置等の規則制度において、生徒の幅広い選択肢を確保した上で、学びの質の向上を図ることを目指したものと見える。

（2）県立高校の学科やコースの見直しについて

- ・データサイエンス系の学科は配置、強化されていくべき。海外では、ICTという授業分類がなく、当たり前なこととして認識されている。どの学科でもICTやデータサイエンスといったものを履修できるような環境をつくっていくべき。
- ・デジタル化の進展と社会の変化により、高校教育にデータサイエンスを取り入れる重要性が増している。文系理系に関わらず応用されるデータサイエンスは、生徒たちの分析力や問題解決力を育成する。
- ・社会のニーズに鑑みるとデータサイエンスコースやグローバルコースは、まさに生徒が学びたいと思え、高校卒業後の進学や実社会で生かせるもの。しかし、設置する場合は、コースの特色をしっかりと考え、PRしていくことも大切。また、職業科の中で、普通科コースへの変更が可能かどうかという視点での検討も必要。
- ・地域課題に関するプロジェクト学習において、子どもたちは学習を経るごとにテーマを見つけ解決につなげる学びを深めている。より色々な学びに対応できるような形になればよいが、教員数や教員の多様な専門性が必要になるなどの課題もある。

- ・発達するデジタル技術の活用により、学校間で連携し、授業の同時展開や、グループディスカッションをして何かをつくりあげていくようなプログラムができるのではないかな。
- ・職業科の中には、進学者が生徒の7割～8割となっている学科もある。普通科の中のコースとして、特色ある教育内容を残していく方策もあるのではないかな。
- ・職業科でどのような力が身につくのか、入学してみないと分からないということが、子どもたちにとっては不安であり、最初から選ぶことができない生徒が増えている。子どもたちが自分の好きなところで学び、力を伸ばすことができる多様な学科が県全体にバランスよく配置されるとよい。
- ・中学生のうちから方向性を持って進路選択をすることが大切。今後、さらに高校の特色が出てくるならば、中学生にしっかりと伝え、進路選択につなげていくことが必要。
- ・高校生と地域や企業等との連携活動は、中学生やその保護者が高校生の活動に直に触れるよい機会。各市町村に色々なイベントがあるが、各地区の高校とうまく連携できれば、魅力発信につながるのではないかな。小中高が連携し、市町村の地域企業も連携したような実のある活動を組み込んでいくことも一つの手段。
- ・今の子どもたちは、決められた時間の中で早急に、進路を考え選択しているように感じた。もう少しゆっくと考える時間を与えることはできないかな。

(3) 様々なタイプの学校・学科等について

○中高一貫教育校

- ・中高一貫教育校などで特色を持たせるのはよい。
- ・都会ではメリットがあるようだが、富山県では少し事情が違うのではないかなと思っていた。しかし、子どもたちの選択肢を広げるためには検討する価値はある。
- ・中高一貫教育校にはメリットとデメリットがあると思う。もし、設置するのであれば富山県ならではの魅力が詰まったコンセプトを考えていただきたい。

○外国人生徒に係る特別入学枠

- ・高校に行きたいと思う外国籍の生徒には、その機会を保障してほしい。県立でも私立でもよいので、その仕組みを県でつくっていただきたい。
- ・富山県として外国籍にルーツを持つ生徒をどう育てるかの対応は必要。私学では受入れの限界があり、人的、財政的な支援を求めたい。その支援がないのであれば、公立に枠を設けるべき。
- ・外国人生徒を受け入れる場合の教育環境において、特別な教育課程の編成や人員の確保、その他の支援体制の整備などが十分でない限りは、入学した生徒に十分な教育を行うことができないことが課題としてある。
- ・母語で対応しすぎると、日本語能力の向上は期待できない。特別な対応を過度に行うのではなく、丁寧ながらも効果的な方法での支援が望ましい。

3 今後の予定

- ・1月22日(月)富山県民会館、1月24日(水)高岡文化ホールにおいて「県立高校教育振興フォーラム」を開催し、「県立高校教育振興検討会議」における、これまでの議論と検討の概要を県民の皆様にご説明し、ご意見をいただく予定。
- ・今年度中に、(1)県立高校の再編に関する学校規模・基準に関する事、(2)県立高校の学科・コースの見直しに関する事、(3)様々なタイプの学校・学科等に関する事についての検討会議としての提言をとりまとめる予定。

今後の教育委員会等の日程について

- 令和6年2月15日(木) 16:00 予定
教育委員会 (県庁本館4階 大会議室)